

JIS

塗装ステンレス鋼板及び鋼帯

JIS G 3320 : 2016

(JSSA/JSA)

平成 28 年 2 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	長 井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
(委員)	粟飯原 周二	東京大学
	伊吹山 正 浩	一般社団法人日本ファインセラミックス協会 (デンカ株式会社)
	岩 本 佐 利	一般社団法人日本電機工業会
	榎 本 正 敏	一般社団法人軽金属溶接協会
	太 田 幸 男	高压ガス保安協会
	鎌 土 重 晴	一般社団法人日本マグネシウム協会 (長岡技術科学大学)
	吉 良 雅 治	一般社団法人日本産業機械工業会
	倉 品 秀 夫	公益社団法人自動車技術会 (三菱自動車工業株式会社)
	里 達 雄	東京工業大学名誉教授
	篠 崎 和 夫	東京工業大学
	田 中 龍 彦	東京理科大学
	中 村 一	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	長谷川 隆 代	昭和電線ホールディングス株式会社
	藤 田 篤 史	日本冶金工業株式会社
	水 沼 涉	一般社団法人日本溶接協会
	山 口 富 子	九州工業大学
	山 崎 裕 一	一般社団法人日本建設業連合会 (株式会社銭高組)
	吉 田 仁 美	一般財団法人建材試験センター

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 56.3.1 改正：平成 28.2.22

官 報 公 示：平成 28.2.22

原 案 作 成 者：ステンレス協会

(〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 TEL 03-3669-5691)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会 (委員長 長井 寿)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 種類及び記号	1
3.1 塗膜の種類及び記号	1
3.2 板及び帯の種類、記号及び原板	2
3.3 クロメートフリー塗装の記号	2
4 塗膜の物理的性質	3
5 塗膜の耐久性	3
6 形状、寸法及び許容差	3
6.1 寸法	3
6.2 形状及び寸法の許容差	4
7 質量	5
8 外観	6
9 試験	6
9.1 試験温度	6
9.2 供試材の採り方	6
9.3 試験片の数	6
9.4 試験片	6
9.5 試験方法	6
10 再試験	8
11 検査	8
12 表示	8
12.1 裏面表示	8
12.2 包装ごとの表示	9
13 保管・運搬・加工	9
14 報告	9
附属書 A (参考) 板及び帯の質量	10
附属書 B (参考) 保管・運搬・加工	14
解 説	15

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、ステンレス協会（JSSA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS G 3320:1999** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

塗装ステンレス鋼板及び鋼帯

Prepainted stainless steel sheet and strip

1 適用範囲

この規格は、JIS G 4305 の冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯に耐久性のある合成樹脂塗料を焼き付けた、主として建築物の屋根、外装などに使用する、板状及び帯状の塗装ステンレス鋼板及び鋼帯（以下、それぞれ板及び帯という。）について規定する。

板及び帯には、塗膜品質に影響のない、印刷、部分塗装などを施す場合がある。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS G 0404 鋼材の一般受渡し条件

JIS G 0415 鋼及び鋼製品－検査文書

JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯

JIS K 5600-8-1 塗料一般試験方法－第 8 部：塗膜劣化の評価－欠陥の量、大きさ及び外観の変化に関する表示－第 1 節：一般原則及び等級

JIS K 5600-8-2 塗料一般試験方法－第 8 部：塗膜劣化の評価－第 2 節：膨れの等級

JIS R 6252 研磨紙

JIS S 6006 鉛筆、色鉛筆及びそれらに用いるしん

JIS Z 2371 塩水噴霧試験方法

JIS Z 8401 数値の丸め方

JIS Z 8703 試験場所の標準状態

3 種類及び記号

3.1 塗膜の種類及び記号

塗膜の種類は、耐久性によって 3 種類に区分し、その種類及び記号は、表 1 による。